

## TCH 療法

患者番号： \_\_\_\_\_ 氏名： \_\_\_\_\_ 性別： \_\_\_\_\_  
生年月日： \_\_\_\_\_ 年齢： \_\_\_\_\_  
部位； ( 乳腺 )  
薬液注入ルート； ( 末梢点滴静注 CVライン ポート)  
開始年月日； \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日  
投与間隔； 21日間で1クール  
体格； 身長 \_\_\_\_\_ cm 体重 \_\_\_\_\_ kg 体表面積 \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>  
使用薬剤；

- ① ドセタキセル \_\_\_\_\_ mg ( 75 mg/m<sup>2</sup> ) 3週毎
- ② エンドキサン \_\_\_\_\_ mg ( 600mg/m<sup>2</sup> ) 3週毎
- ③ ハーセプチン \_\_\_\_\_ mg (初回 8mg/kg)  
\_\_\_\_\_ mg (2回目以降 6mg/kg) 3週毎

**制吐薬** グラニセトロン注+デキサート注 9.9mg

**【処方が必要な内服薬】**

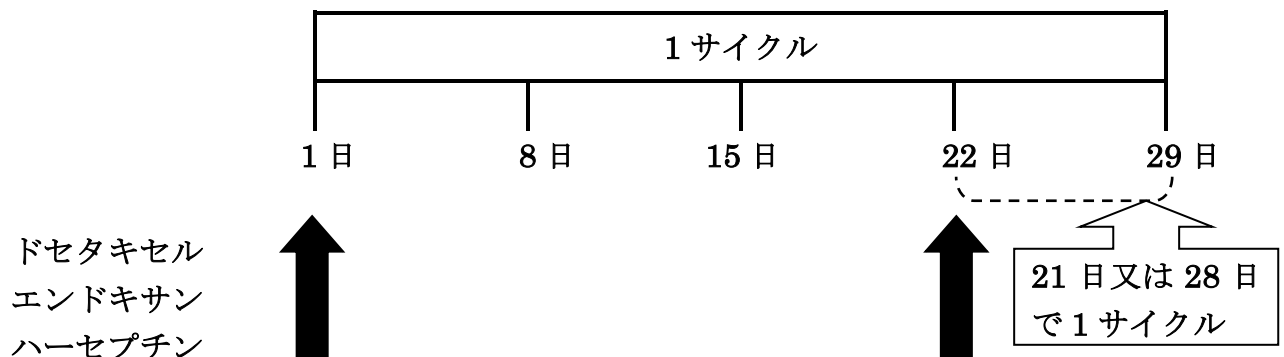
- ※初回のみ ボルタレン坐薬 25 mg ハーセプチン開始 30 分前
- ※2回目以降必要時 カロナール (200) 2錠 ハーセプチン後の発熱時

脱毛、骨髄抑制、アレルギー、浮腫、関節痛、筋肉痛、心不全、infusion reaction  
に注意

38℃以上の発熱時には投与を延期したほうがよい

E F 値 (心エコーを施行する) 50%以上が望ましい

心疾患有り (6~8週毎) 心疾患無し (12週毎)



- HBs 抗原(+) → 消化器内科紹介
- HBs 抗原(-) →  HBs 抗体(-) and HBc 抗体(-) →  HBV-DNA 定量(-) → 3ヵ月毎 定量
- HBs 抗体(+), and/or HBc 抗体(+) →  HBV-DNA 定量(+) → 消化器内科紹介

指示医師サイン \_\_\_\_\_